

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 4 区分

【発行日】平成 25 年 9 月 12 日 (2013.9.12)

【公開番号】特開 2012-51158 (P2012-51158A)

【公開日】平成 24 年 3 月 15 日 (2012.3.15)

【年通号数】公開・登録公報 2012-011

【出願番号】特願 2010-193944 (P2010-193944)

【国際特許分類】

B 4 1 J 25/308 (2006.01)

B 4 1 J 25/304 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J 3/10 1 0 7

【手続補正書】

【提出日】平成 25 年 7 月 25 日 (2013.7.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

インクリボンを介して記録媒体にヘッドピンを打接して印字するワイヤドットヘッド、
及び前記ワイヤドットヘッドを支持するヘッド支持フレームを有する印字ヘッドユニット
と、

前記ワイヤドットヘッドの印字位置における前記記録媒体の搬送経路を形成する経路形
成部材と、を備え、

前記ヘッド支持フレームは、前記経路形成部材に当接して前記ヘッドピンの突出方向の
位置決めをする第 1 接点、第 2 接点、及び第 3 接点を有することを特徴とするインパクト
ドットプリンタ。

【請求項 2】

前記ヘッド支持フレームは、前記第 1 接点、前記第 2 接点、及び前記第 3 接点よりも前
記ワイヤドットヘッドから離れた位置で前記経路形成部材に当接する第 4 接点が設けられ
、前記第 4 接点は、前記第 1 接点、前記第 2 接点、及び前記第 3 接点よりも前記ヘッドピ
ンの突出方向の高さが低い請求項 1 に記載のインパクトドットプリンタ。

【請求項 3】

前記印字ヘッドユニットは、第 2 ワイヤドットヘッドを有する請求項 1 又は 2 に記載の
インパクトドットプリンタ。

【請求項 4】

前記印字ヘッドユニットは、写真の裏面に所定情報を印字する裏面印字を行う請求項 1
乃至 3 のいずれか 1 項に記載のインパクトドットプリンタ。

【請求項 5】

前記印字ヘッドユニットは、付勢手段により前記経路形成部材に向けて弾性付勢される
請求項 1 乃至 4 のいずれか 1 項に記載のインパクトドットプリンタ。

【請求項 6】

前記印字ヘッドユニットを、前記ワイヤドットヘッドの前記印字位置又は前記インクリ
ボンの交換位置に移動させるユニット搬送機構を備える請求項 1 乃至 5 のいずれか 1 項に
記載のインパクトドットプリンタ。